

□ 要請番号 (JL61823A19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	交替3代目	2年	・2023/4・2024/1・2024/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・畜産省

2) 配属機関名 (日本語)

ブングラヴァ県農業・畜産局

3) 任地 (ブングラヴァ県ナムンデイディ郡ナムンデイディ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約5.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、農業・畜産省の出先機関で、ブングラヴァ県において農業普及・技術指導や村落開発事業を実施している。同局は、農業、畜産、情報処理・評価、農業統計等の部署に分かれ、県内にある2つの農業・畜産支所を管轄している。年間予算は約370万円。同県は、農業(米、トウモロコシ、ピンクペッパーなど)、畜産(牛、鶏など)が盛んな地域で、JICAは2008年から生活改善の取り組みを支援しており、現在は技術協力プロジェクト「コメセクター生産性向上及び産業化促進支援プロジェクト」(2020～2025)を実施中である。同配属先では2020年までJICA海外協力隊(コミュニティ開発)が活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

首都から西へ約200kmに位置する農村地帯の同県は、2007年にJICAが日本で実施した「生活改善アプローチによるコミュニティ開発研修」に参加した研修員を中心に生活改善プロジェクトを立ち上げ、現在も配属先のイニシアティブのもと、市の職員である農業普及員らと協力して栄養改善、改良かまどの普及、家計研修など、生活改善に資する様々な活動を実施している。配属先は、現場でのきめ細かい観察や農民のニーズの掘り起こし、事例収集、生活改善アプローチの実践支援を行う隊員を求めている。また、市内の児童・生徒に対し衛生啓発、栄養改善啓発を行うことも求められている。2020年まで活動していた前任隊員は、トイレの衛生管理、改良かまどの普及、農村での食生活調査と栄養改善啓発などの活動を行った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先関係者、農業普及員、地域住民等と協力し、以下の活動を行う。

1. 地域住民の生活実態や家計を調査、把握し、ニーズと改善の可能性を探る。
2. 栄養改善、改良かまどの普及、家計研修、衛生管理等、生活改善アプローチの更なる普及、定着に向け、地域住民に対し勉強会等を企画・実施し、リーダーの育成、住民間の情報共有等を促進する。
3. 市内の小中高校にて、手洗い・歯磨き等の衛生啓発や栄養改善啓発を行い、衛生及び食の質についての意識を向上させる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先の机、椅子。過去の隊員が作成した栄養啓発教材やレシピ集、手洗い啓発の紙芝居、JICAが作成した生活改善普及教材(ガイドブック、パンフレット、DVDなど)一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 配属先長(30代男性)、生活改善担当者(20代男性)等

活動対象者: 農業普及員、地域住民、市内の児童・生徒等

5) 活動使用言語

マダガスカル語

6) 生活使用言語

マダガスカル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[参考情報]:

- ・フィールドワーク(現地調査、研究)経験
- ・ファシリテーション経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (8~30℃位) [電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (不安定)

【特記事項】

- ・派遣前語学訓練では公文書等で使用されるフランス語、現地語学訓練ではマダガスカル語を学習する(共に公用語)。